



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が一番心に残ったことは、広島に「リトルボーイ」がおちたことです。この「リトルボーイ」がおちたことで、原爆先生のお父さんは、いろいろな経験をしました。その中で、人間がばくたんにあたり人間とは思えないすかたになつていたことがわかりました。戦争や戦いなどは、とつてもひどく、人の心を傷つけて、多くの人の命をうばつてしまふんだなと思いました。今、いつ戦争が起こつてもいい中、せいはい生きていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

ぼくは今まで「原爆」については、「広島に投下された爆弾」や、「アメリカ軍が落とした」などの、ちょっとしたイメージしか持っていませんでした。しかし、今回の原爆先生の用意して下さいました資料や語り(体験談)で、原爆の予想以上の悲惨さや原爆のおそろしいパワーを痛感しました。今回の授業でまず驚いたことは、アメリカ軍が原爆を落とす都市を色々な条件で決めていたことです。ぼくは、もっと簡単に決めるものだと思っていました。そして、何といても一番印象に残ったのは「リトルボーイ」のパワーと、それを受けた人々の救助活動のあまりにも悲惨な現実でした。兵隊には、また17才なのに召集され、あのような地獄の中で働き、その後その後遺症になやまされ…。そんな人が何百人、何千人、何万人といるのに、それが、たった1つの原爆で起きたものだなんて、いかりもこみ上げてきますし、戦争や命についてとても考えさせられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

した。たった1kgで、14万人もの人々の命を
うばい、24万人もの人々を被爆させたのだと
したら、もし60kg全部を爆発していたらどう
なってしまっていたのかと。そこは、アメリカがそ
れだけの技術を持っていなくて良かったと痛感
しました。しかし、今はあの「リトルボーイ」の約1000倍もの
威力が世界中の国々で出せると聞いて、もし今原爆を使
ったら、地球が粉々になってしまうのではないかと思いま
した。

今回僕は、原爆は、どんな理由があっても絶対に使
ってはいけないと感じました。今の技術力なら、これた
けの惨事では済まされません。改めて、原爆は本当に
恐ろしい兵器だな、と思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業を受講していくつものことに驚き、いくつものことを感じました。建物が骨組みだけになってしまう程に、焼けさせる原子爆弾のおそろしさに胸が痛みました。また原子爆弾はただただ落ちていて何も考えていないのかとずっと思っていました。が、しかりと3つの条件がそろっている都市を選ぶのだと知り、ゾッとしました。たったゴルフボールくらいのものが何万人もの人々を苦しめ、恐怖をおそたのはとても信じられません。太陽でさえ6000℃なのに、原子爆弾はそれよりも上回った温度を人々の町の上空から落とす映像の中に、人が消えるシーンがあり、人間が消えるように見える程早く、どうさせるかは、何ともいいようのないほど怖かたです。授業を受講してみて、胸が痛んだり、ゾッとするときもありましたが、戦争の時代にも、助けることは大事なんだと思いました。別の島へ行くときに、姉がかけこを負っている、弟が助けを求めに来たときです。この池田さん達が通ったこと、弟が助けを求めに来たということが重なり、姉さんを助けられたと思いました。

先生に教えてもらったことをしかりと勉強にやくだてます。分かりやすい授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは戦争について何も知りませんでした。知っていたとしても太平洋戦争で日本が負けてアメリカが勝ったことや広島と長崎に原爆が落とされたことしか知りませんでした。その原爆が落とされた時の実在の様子を聞いた時はおどろきました。晴天だった空が一瞬にして雲におおわれ、たくさんの命がなくなったことがよく分かります。もし自分が実際にそれを見たら自分はどうなるか考えられませんでした。そして、遺体の処理をしているときのたいへんさもよく伝わりました。後半の授業では原爆の知識のことを教えていただき、原爆がどれほどすごいのかどのような土地に落とすのかが分かって良かったです。原爆を落とす際京都を外してくれたアメリカ軍は本当は優しい人達なのだなと思いました。この授業を通じてぼくは原爆のために犠牲となってしまう人が広島だけで14万人以上いることを知り、戦争というのは一瞬で命をうばうことのできる最悪なことということが分かりました。原爆そして戦争のことを教えていただき本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いてすごく悲しい
気持ちになりました。あんなに小さいもので広島
が全てはかいさね14万人もの人々が亡くなるなんて想
像もしていませんでした。池田さんがその時どんな気持ち
だったか分かるような気がしました。そしてもう一回原
爆が長崎に落とされました。そして長崎も全てこわ
さねてしまいました。助かった人もいねえど放射
線のえいきょうでこかいしょうが残った人もいねえ
です。原爆は爆発すると直径200mの球になります。
その中部は100万℃あり表面だけでも7000℃ありま
しかも3000℃の熱線というものが地面に当たりま
す。なので人の水分などは全てかおいて一しんにして黒
いかたまりになります。建物内にいた人達も衝撃
波によってこなごなになります。こかいしたおそろい
ものがまた落とさねないように日本はもう戦争をし
ないでほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私が原爆の授業を聞いて感じたことは、最初に、原爆が起こった直後の話を聞いたとき、とても痛々しくて、わいと思いました。また、原爆が起こった様子をこんなにくわしく文に残しているということは、とても忘れられない時だったからなんだと思いました。

授業では、約5秒もあがり落ちたら、一秒ほどで周りの景色が変わったり、人の姿がなくなってしまう、とても悲しくて、悲しくて、原爆で被害を受けたり、亡くなったりした人たちの原爆が起こる前の生活や、家族との日常は、今の自分達と変わらないのに、いっしょにそれが奪われたことは、他人事ではないのではないかということがよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの授業を受け、戦争の悲惨さをあらためて知りました。なぜあらためたのかというと今年の夏休みの自由研究で曾祖父母などから戦争の体験談を聞いたからです。しかし、曾祖父は兵隊の訓練中に終戦をおかえたので、実際に現場に行けた人の、しかも原爆を生で見た人の人の体験談を聞くのは初めてでした。話を聞いてぼくたちが想像した様子よりも、実際の様子の方がかなりひどいことになっていました。だから広島市の平和記念館に行ってもっと詳しく知りたいです。またその時落された原爆よりも今は1000倍の威力があるというし、たくさん犠牲者を出さものだから、原爆は実験でも、この地球で二度と爆発させてはいけない物です。なので、これからニュースに「戦争」や「紛争」などの言葉がでてこないような世の中を作りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を受けて原爆がもたらす被害の大きさを改めて知りました。原爆が広島に落ちた瞬間をテレビで観たときは言葉では表せないくらいの感情が私の中にありました。

トラックにのぼろうとして、皮ふがはかれる人、やけどをおって川にとびこむ人、そのことを想像するだけでこわかったです。

私の身内にも戦争でせくなってしまった人がいます。その人も兵隊だったのでこういう体験をしてせくなっただけだと思えば悲しいです。

ですが、このような現実とも向きあっていかなければなりません。なので、もう少し大きくなったら、原爆ドームにも行きたいと思います。

二度とこんな戦争がおこらないように平和な世の中をつくらせて行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は原爆先生のお話を聞いて生きることの大切さを知りました。今年の夏休みに原爆ドームを見ました。初めて見た時、おそろしくて少し後ずさりしてしまいました。今回の原爆先生のお話を聞いて、初めて原爆ドームを見た時のような状態になりました。一番心に残ったのは、テーマの「7000歳の少年」ということです。太陽よりも1000℃も温度が高い原爆が落ちてきて、とてもこわいなと思いました。そして、被爆者を助けようとするとき、ひよ、かはかれ肉が見えるほどだ」というのは、どのぐらいおそろしいものだったのかと思いうるえがとまりませんでした。最後の池田義三さんのビデオを見て、被爆者を助けた人の任務は、とても苦しいものなんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことをあまり考えたことが、ありませんでした。

しかし、先生のお話を聞き、あまりの原爆のひどさに、
声も出ないほど、あどろきました。先生のお父さんはすごい人として、尊敬しました。私なら、すぐやめてしまい、そんな仕事を責任を持ってやりとげ、いつ2つ目の爆弾が落とされるかもわからない、死となり合わせの仕事を自分のやめたい気持ちよりも死んでいる人のようさくをしたりその九日間は大変さが分からないくらい、かこくなものなんですね。

あの太陽よりも、1000℃も熱い物があるとは、とてもびっくりしました。この時代に生まれなかった幸運、運が良かった。
としか、私には考えようがありません。

最後の、池田義三さんのビデオを見て、一言では表せない、どんなにたくさん言っても表せないような気持ちなんだなと思いました。

この授業で、たくさん勉強させていただきました。今、日本がわすれかけている原爆のことを、思い出したくない人もいるかもしれないけれど、被爆者の方々の話を聞いて、わすれずに、未来まで残しておきたいと私は思います。

最後に、私はこの授業を受けて、興味を持ちました。聞いていると、とてもつらいけれど受けて良かったという気持ちが大変です。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けておぼい
なと思いました。

ぼくが一番大変だなと感じたことは
広島に原子爆弾が投下されたこと
です。なぜかという原爆の被害を受けた
人達には義三さんが救いの手をのぼし
ても被害を受けた人達の手がづる
とはたがむけました。

でも、義三さんはすごいですね。
ぼくは、たまたま被害を受けた
人達には、救いの手も出せないし
その人達の手をつかみたくない
なと、感じました。

でも、ぼくがこの時代に生まれ
てきていたら、きっと生きていけな
いと思います。

原爆先生ありがとうございました。
ぼくは今、平和なことに感謝
します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは原爆についておじいちゃんから少し
聞いてますが原爆先生の方が資料
や映像がありとても分かりやすかったです。
資料の写真に番号がふってあり画面にも
写真が映してありクイズ形式にしてありました
そして原爆の時に使った名前の「リトルボ
ム」やどこを狙うかの条件や原小爆だんの
熱さを太陽の温度を例として分かり
やすかったです。その時の皮が落ちる人の
痛みや気持ちそして池田さんの悲しさ
が分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆の^{こと}について知^{った}うえで、私^が最^も感^{じた}ことは、戦争^のもたら^す悲劇^は、枚^挙に^{いと}が^まない^{とい}う^{こと}です。

た^たし^つの爆弾^で14万人^もの^人が^せく^なら^れ、
その^分だ^け、家^族・親^子と^いう^縁が^傷つ^けら^れ
て^しま^いま^す。この^時の^原爆^は、ア^メリ^カが
爆^弾の^威力^を試^めす^よう^な実^験的^なこ^とな^ので、
よ^り、悲^しみ^やア^メリ^カに^対し^ての^いく^みが^強く^感じ
ら^れま^す。

私^の祖^母・祖^父は^原爆^があ^つた^日、3歳^と6歳^で
東^京に^いま^した。祖^父は^せく^なら^しま^いま^し
た^が、認^知症^の祖^母に^聞い^てみ^ると、テ^レビ^で見^て
い^たそ^うで^す。し^かり^起こ^った^こと^を語^って^くれ
ま^した。それ^ぐら^い原^爆の^悲劇^はと^ても^大き^い
こ^とが^分か^りま^した。

今^は、平^和な^方だ^けで、こ^れか^ら先[、]ど^んな^出
来^事が^起こ^るの^想像^して^みると、と^ても^不安^な
気^持ら^にな^りま^す、と^ても^大き^な悲^劇が^起
こ^らな^いよ^うに^願っ^てい^{たい}で^す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は今回この特別授業を受講して、原爆の本当の恐ろしさを知りました。僕は、原爆について、本でも読んだこともあったし、テレビでも実話を元にしたものなどは見ていました。しかし、今回の授業を受けて、そんなに生ぬるいものではないことが、身にしみて分かりました。特に、原爆投下直後の広島の様子は、とても鮮明に伝わってきました。死体の回収・焼却作業の話を知っているときは、何ともいえない感情になりました。この時この任務を遂行した義三さんの勇気は、本当にすごいものだったと思います。

原爆自体についても、知らないことばかりでした。まず、原爆があれだけの威力と被害だったにも関わらず、わずか3m余りの小さなものだったことです。これだけ多くの命をうばった火暴弾だから10mはあるかと思っ
ていましたが、こんなに小さいとは思いませんでした。他にもおどろくことはたくさんありましたが、中でも一番おどろいたのは、爆発物であるウラン60kgのうち、1kgしか爆発していなかったことです。これは衝撃的で



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆先生の授業を受けて感じた事は、やはり戦争はやるとはいけないことだと改めて思いました。ホムが牛舎に印象に残った所は二つあります。一つ目は、原子爆弾のげん米斗がゴルフボールぐらいの大きさでしかも、その小ささで広島市全体が焼けたと聞いてびっくりしました。そして、二つ目は、先生のお父さんが兵隊さんだった時のお話です。やけどをした人が必死でトラックの荷台に乗ってその人の手を引、張るゝとしたとき「皮ふがドロッと取れた」と言っていた時はゾッとしました。あとはお姉さんがけがをして、弟が兵隊さんに助けをよんだ所はすごいと思いました。ほかにもいろいろ今まで知らなかった所が分かりました。今回はとても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業で原子爆弾の恐ろしいことを知りました。原子爆弾のせいでは人が苦しんでしまっています。私は、とても悲しくなりました。私がいざ兵士さんだったら色々な苦しんでいる人を見ていて、兵士としての仕事ができなくなってしまう。地上7万mまでこの雲が立ち、熱線と爆風で、建物はくずれ人々は体を焼かれ、それを見たら、と地獄を見ているように感じます。原子爆弾が落ちてまた人が消えてしまうと思うと、とてもつらいです。人はもうあれはたすかたで動かせない人皮膚がはがれてしまっている人、人々が苦しみ、なげき、とてもつらかったと思います。そして今でも残っている原爆ドーム私達はみんなで大切にしなければいけないことが分かりました。原爆ドームを見て戦争はもうやめ、いけないと思うもうにどとわらなくとちが、つらいです。私は、今生まれて平和に何もなく暮らして幸せだと思いました。昭和20年に生まれていたら、私は、死んでしまっていたかも知れません。私は、今幸せに暮らしていいこと、今生きていけること、一日一日大切に生きていこうと思いました。もうこのようなことがおまわらぬ原子爆弾にあって命をうばわれてしまった人のためにも戦争も何もせぬみんなが楽しく過ごせると良いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆と聞くとゾッとします。この特別授業は、ぼくのこの一生の中でも一番いい話だったと思います。皮膚がはがれて、中の肉が出てきて、めんえきがポタポタとたれているという一文がものすごくおそろしく感じました。3000℃という熱い熱い温度を過ごしたのに、まだ生きているという根性にビックリしました。両手をななめ前に出した人を見つけても、何も言わずにただ立ちっくしていると思います。何も言えないときは、おどろいていたり、お笑いが面白くなかったりしたときになります。このときは、おどろきすぎで、本当にこわくて何も言えないときの感情だと考えました。上空1万mからの予測が目的地から200mはなれた所で落とされたのですが、今の技術だと目的地にぴったりに行ってしまうのが現在のこわいところです。ぼくは、アメリカ(米軍)が日本に勝ったから、日本に平和がおとすれたのだと思います。もし太平洋戦争も日本が勝っていたら、日本と世界各国の戦争が絶えず続くと考えました。日本は、平和を築こうとしている気持ちがよく分かります。1945年8月6日、9日の原爆投下により、敗戦した日本に平和がおとすれたのは、ぼくは奇跡だと思います。この話を聞いて、広島資料館に行ってみたくになります。しっかりメモをとってレポートを書きたいです。人の感情というのは、人の言葉、気持ちを表すことだ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

と思いました。

今度、国語の授業で「ヒロシマのうた」というのが出てくるので、聞いたことを参考にして取り組んでいきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/28

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、原子爆弾のおそろしさを知りました。原子爆弾は、昭和20年8月6日に広島県、8月9日に長崎におとされました。原爆の名前は、「リトルボーイ(少年)」と聞いたときに、なぜ名前が少年なんだろうと不思議に思いました。この原爆が爆発して、上空600mもはなれているのに、3000℃もの熱がくると思うと、すごくこわいです。人は、いっしょんで蒸発してしまうなんて、思いもありませんでした。しかもその死亡率が約40%と言われると、たくさんの方が死んでしまうように思います。原爆の被害をぎりぎり防げた人もいました。その人は、コンクリートの建物で、その地下のトイレにいて助かったそうです。ぼくは、まさに奇跡だと思いました。今度は木幾会があれば、原爆ドームに行って、もっとくわしく調べていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の原爆先生の話を聞くまで、戦争や原爆が

いけないうということば、知っていました。でも、今回、原爆先生の話を

聞いて、い、そう深まりました。

話を聞いているとき、私は、心臓が、いつもより大きくなっている、

手や足がふるえているときがありました。それは、そうやって話を

聞いているだけでも、その悲惨な状況が伝わってくるから

だと思います。

原爆は、とてもたくさんの命がうばわれ、苦しみ、体も心も

大変痛んだのだと思います。それは、私達の想像をはるかに

こえたものだと思います。話を聞いているだけで、そのおそろしさ

が伝わってくるのですから、実際はもっともおそろしいはずでは

日本では、そういうことが2回もあります。それも、原子爆弾が

落とされたのは、この日本だけです。だから、このような

ことが二度と起きないように、このおそろしさを伝えて

いくのは、きっと、日本人だけだと思います。

それに、戦争をおと、ごんだけ悲惨な状況うになまか知っています。

私達日本人なら、もう、二度と、戦争をしないと思います。いはい

できるはずがないと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/28

ぼくは第二次世界大戦と聞くと広島^ハの原爆く
ドームを連想します。原爆くドームはちょうど上にはくたんが
落ちてあんなおた^たになってしまったのかと思っていました。
しかし、今回の授業では初めて詳しく話を聞くことが
できました。

その話の中で一番おどろいたのははくたんが原爆くドーム
に落ちたのではなくその近くの病院^ただったということです。
ドームから病院からは何mかはなれていたけれ
どあんなボロボロになるなんて、すごい衝撃波
だったんだなあと思いました。

もう第二次世界大戦から70年近くたっていて戦争
について話す人を少なくなってきたるので、今回の話
はすごく貴重な話で知らないことは「かりて」
した。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことは、教科書の物語などで少し知、て
いましたが、先生の語りは物語よりも、とも、と
残酷でとてもこわくなりました。

中でもおどろいたのは、リトルボーイが爆発した
ときの温度です。表面だけでも7000℃で、6000℃
の太陽の表面より1000℃も高かったようだし、地上にとど
いた熱も3000℃で鉄が溶ける1500℃より高か、た
から、人は一しゃんで炭になり、生きている人は想
像ができないくらいに熱か、たと思います。

この授業を受けて、私は、二度と戦争は起こして
はならないということ強く思いました。だから、
世界の国々の中には、リトルボーイよりも、と技術
が進歩したものを持、ている国があると聞いて
悲しくなりました。でも、日本は戦争をせず、焼
けたれた皮ふでヨロヨロと歩く姿がないように
して、他の国でも苦しむ人がいなくなればいい
と思います。これからも、平和を大切にしていま
たいです。

先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて私は、原爆のおそろしさを改めて知りました。原爆はたくさんの方が亡くなり、けがをした事は知っていたけれど、爆心地の様子や、爆発を見た人の話などを初めて聞き、原爆はとてもおそろしく、怖いと思いました。また原爆を落としたアメリカ軍 B29 の話、爆弾の影響の話、原爆が落ちた直後に広島市を見た人の話など原爆に関する話をいろいろ聞きました。そんな話の中で、私の心に残った事は、兵隊の人が原爆落下直後に見た広島の様子のお話です。全身にやけどをおった人、人たけれども、人に見えない人、そんな人が助けを求めてトラックに乗りこもうとしている。でも乗りこめない。そんな人がたくさんいる。私はそんな事を想像するだけでも怖かったです。でも兵隊の人は、その人達を実際に見て、助けようとして、すごいと思いました。私は、原爆でたくさんの方がけがをして亡くなって、とてもおそろしい物だと思います。戦争は絶対にしてはいけないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは「原爆先生の授業を受講して」初めて
 原子爆弾というものは、ものすごく怖いとい
 こを実感しました。なぜかという、被爆
 者の達を兵隊の達が運ぶ際に皮がドコッ
 としはがれ落ちたり、体じゅうが焼けこげて
 灰になったりするからびす。この言台を聞いて
 心に何も関係の無い人たちが巻き込まれ
 るなんてかわいそうだなと思いました。
 ぼくは、これからはこんな悲惨な出来
 事は、日本だけでなく世界中でも二度と起
 こってほしくないなと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

子どもたちが

今日は貴重なお話をありがとうございました。原爆と戦争の事を教科書やテレビで知る機会はあるも体験した方の話を聞く機会は滅多にならななので、本当に貴重な授業でした。今日子どもたちがお話を聞いて素直に感じた気持ちを大人になっても持ち続けてほしいと思います。

私はまだ広島を訪れたことがありません。お母様のお話を伺って、さらに一度は行かなくてはいいかと改めて思いました。近いうちに子どもと一緒に行きたいと思います。

これからもたくさんの子供たちに原爆の事を伝えていって下さい。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/28

①今の原爆の授業をきいて、
 とてもかなしくなりました。なぜかと言
 うと、話の中で、「トラックの二台の
 ところに人々がのっていても途中であきたり
 して、たすけたいけど、たすけられない。」
 という言葉で、私も、人ではないけれ
 と、鳥や、ねこなどがたおれて
 いるのをみている。たすけたいのに、
 体が動かかない。ということがい
 3度もあったけど、3度もおなじこと
 をしてしまふ。というのがくりかえし
 してしまいました。でも、この話を聞いて、
 動物も、好きで、こうなるとはいない。
 なにかをう、たえているんだ。と思い、こ
 れからは、無しをしなくて、なにかをして
 あげようと思いました。

今日、あらためて、戦争はダメだと、
 心から思いました。そして、^{いほ}生きていると
 言うことが、どれだけ大切かも、今日の話をどうい

かんじました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

そして、原爆のおそろしさ、こわさも、
わすれてはいけません。ということも、
思いました。

② 今日の話を読み、始めて知ったこと、
びっくりしたことは、原子爆弾投下都
市の条件、こうほになった都市です。
条件は、1. 直径5kmをこえる。
2. 平野であること 3. 空しゅうかひがた、
と言うので、1、2はわかるけど、③の
いみはよくわからなかったけど、よくきいていて、
よくわかりました。でも、1つわからな
いことがあります。

なぜ、日本(広島と長崎)でなければい
けなかったかです。別に、ほかのくにでも
いいんではないでしょうか。そこが、話を
きいても、よくわからなかったところでは



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆や戦争の話を知り、原爆や戦争はどれくらい悲惨なのかと、なぜしてはいけないのかを先生の授業で分かりやすく教えてもらいました。とくに原爆のことについて詳しく教えてもらい、とても勉強になりました。テレビで実際見ても、原爆を落とすととても悲惨なことが分かりました。原爆を落とした後の様子は建物は全てバラバラに壊れて、人は生きてかいただけかこのころ、考えただけで泣きたくなりました。

最初戦争等はよくないということは分かっていましたが、今回の授業をしてしてはいけないことをも実感しました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を受けて私は、戦争のおそろしさを改めて知りました。ヒロシマに原子爆弾が投下され、苦しみだん人々のことをもっと考えるべきだと思います。

中でも心に残ったのは、原子爆弾の1kgが爆発することです。60kg爆発していたら、日本はなくなっていたと思います。また、原子爆弾が投下されたとき、人々の目ははくずれ、とてもグロテスクなじょうたいになっていたと思います。戦争の映像を見たときは、とても悲しい気持ちになりました。町はすべて爆発し、焼けこげ、かきただけになり、人々は熱さに負け死んでしまうのはとても悲しいと思います。私は途中で涙がこぼれそうになりました。広島市の人口35万人で死亡率が40%というのはとても高いと思います。

これからは、戦争をしないことがとても大切なことだと思います。戦争のおそろしさをたくさんの人に伝え、戦争のない平和な国が永遠に続いていくと良いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

お父さんの言ったことにとっても感動しました。
この原爆の千倍以上の力を持っているものか世界で作っていることにおどろきました。

原爆のしくみはととても大変なことだと思いました。

人が1しゅんで消えて黒いかけこになつたことにおどろきました。

ラジオリッペンやエノラケイがむすぶかしからたです。

原爆の病は今でも苦しんでいる人がいるのでたいへんだと思いました。

7000℃の空気がほうちょうするのほとてもこわいと思いました。

想像もつかないうつさ、死亡した人数かいてもこわかった。

5人に2人死亡したのほとてもこわかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、いろいろな戦争の本を読んだことがあり、
 ドラマも見ました。なので、私は戦争のことは全部
 知っている。いまだに聞くことはない」と思っていました。
 先生が話しはじめたとき、私は、早く終わらないかな
 と思っていました。しかし、段々先生の言っていることを
 感じられるようになり、その様子をイメージすることが
 できるようになりました。それは、私の知らない戦争
 でした。私は、原爆は、いっしょんで、すべてを消し去って
 しまふものだというくらいしか、知らなかつたけれど、その原
 理を知り、原爆では、皮膚もどろどろにとけてしまつても生
 きている人がいることも、ゆでたこのようになつて死んだ人が
 いることも知りました。こんなことが起こることは、もう2
 度と無いようにしたいのですが、今では、各国で、原爆の
 千倍もの力を持つ物を持っているということを知
 り、私一人がの力でとめられるのが、自分がとてもち
 ほけに思えました。各国の世界の人は、人がどろど
 ろになるのも、ゆでたこのようになるのも、知っていても
 っているのか、自分の家族がそんなふうになつてもいいの
 かと疑問をいだきました。私は、自分の家族がそう



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

なるのは、いかなので止めていきたいです。

とうじの池田義三さんの話が終わり、原爆の仕組
の話が終わり、池田義三さんの原爆資料館の話
で、私はしょうげをも受けました。被爆者の像のよ
うなものを見て、義三さんが「きれい」と言ったから
です。私の目から見ると、それは、まもち悪い物でし
た。それをきれいというほど、実物はまもちの悪
いものだったんだなと思いました。

もう2度と戦争がおきないようにします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はあまり原爆のことは、くわしくありません。

今日、この授業をしてどれだけ原爆がすごいのか、それを体験した人のつらさなどがたくさん伝わってきました。私はもしも自分がこんな大変でつらいじょうきょうになったら、心が折れてしまうかもしれません。とくに、体のひる、かこれてしまったり、うでがこれてしまったり、こんなにもつらいじょうきょうは無いので、きっと心がいたみます。そして、私にも姉がいるので、もしも姉が、おもい物の下じきになったら、パニックになってしまうかもしれません。けれど、今日話に出てきた男の子の様に冷静な行動をとりたいと思います。そして軍の人に助けをもらいに行きたいと思います。

今日の授業で、原爆のおそろしさ、苦しさ、つらさ、悲しみを知らることができました。この良い経験をもとに、これからもしも原爆がメインの勉強をするときは、これまで以上にしんげんに授業に参り組みたいと思います。そして、この授業で学んだことを家族で話し合いたいです。 本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆のことは、自分では知っている
 つもりでしたが、今日原爆についてより知
 れたと思います。実体験をしたときに、どれ
 だけ苦い思をしたかがよくつたわ、てきました。
 たった1kgのウランで、あれだけの物を消
 してしまふとは、ほんとうにおどろきました。原爆
 がどれだけおそろしい物だったのか、どれだけ
 使、ては、いけない物だったのかをあらためて
 考えさせられた話でした。原爆作る雲は
 どれだけおそろしい物だったのか、3000℃
 7000℃の熱風は、どれだけ熱かったのか、
 考えるだけでおそろしいです。これからも原爆の
 おそろしさを、心に入れておきたいと思ひます。
 今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/28

原爆はとてもひさんな出来事だということ
が改めて分かりました。奥体馬験の
話を聞いて、耳をふさぎたくなるよう
な場面もありましたが、たえて聞き
ました。「戦争はいけない」「原爆は忘れ
てはならない出来事だ」などとよく聞
きますが自分は正直原爆が人を一
しゅんで消してしまうほどおそろし
いものだとは思いませんで
した。ほかにも原爆のメカニズム
などを知れて、とてもいい機会
でした。ただひとっきも人も
残りました。一番の原爆を落とすこ
うは^①広島であり、その次に^②小倉^③長
崎となっているのに、なぜ8月9日AM
11:02には^③長崎に原爆を投下し
たのでしょうか。

そのことは自分でも調べてみたいと
思います



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のお話を聞いてみて原爆で
 やけどをおった人を想像したらゾッと
 します。たゞけど池田義三さんはそんな人
 を運んだり背負ったりしていてよくがま
 んじていてもすごいと思いました。
 原爆が落とされる候備があつたは
 はいりませんでした。しかも京都が
 一番つよくさいせんされたのにモカカあ
 らずなせ"おとさなかつたこともよく
 わかりました。ぼくが一番
 ひっくりしたのは会社のビルがた
 だんにすわっていた男の人がいっしょの
 うちにきえてすわっていたところか
 くりかけのしみになつて来たに
 るです。老人なことはありえないと
 思いました。ぼくは老人なことを体験
 した池田義三さんに会つてみたか
 です。今日は原爆についてのお
 話をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、始めてこういう風なし、かりとして原爆のお話を聞かしてもらいました。ぼくは以前から少し知っていました。でも今日の授業で、思っていたよりも想像をはるかにこえるおそろしい出来事だと改めて実感しました。とくに思いに残っているものは、「7000℃の少年」というタイトルでした。紙をくはられて「なに」とそのタイトルを見て思いました。ぼくは7000℃は燃えている少年だと最初は思っていました。でも話を聞いてたぶん分かって来ました。この少年というのは原爆の名前ということを知りました。またクイズのことでは、「1母とはなに」という問題でした。それはたまたまのゴルフボール1個で広島を黒く塗りたくったあとになてしまおうと聞き、とてもおそろしいものなものとおぼやりました。「前の時の技術ではこれだけと話していらしゃいました。でも今の技術で戦争になって原爆をこの東京に落ちたりどうなるんだろうとぼくもど



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

としてしまいました。ぼくは、人間はとてもおぞ
ろい生き物と思いました。そのぼくたんをかた
んな気持ちで落とすとなにも悪くない、鳥、虫、
動物、人間が一しんでなくな。てしまいます。
ぼくは、こういうことはせらたりにしてはいけ
ないと思いました。今回は授業をさしていただき
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんの話を聞いて前よりもっと原爆について
知ることができました。

池田さんのお父さんの話を聞きとても感動し
ました。原爆というのは、つらく悲しいもの
です。

実際に体験した池田さんのお父さんは、
私がおもう以上につらかったと思います。
大切なことを教えてくださいありがとうございました。

五人に三人死んでしまうというのを
知ったときとてもつらかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話しているときに手でどうさをして
いて写真もあってわかりやすか
た。資料もあってよかった。けっこう
こわい所もあっただけで聞きやすか
た。

写真だけではなく絵も見せていて
よかった。

体験した話しだからわかりやす
かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は始めは小布いと思っ
ていまして、体馬食して
いない私たちが言っ
て、良いのかよく分
からなくなりました。
まだ原爆が落とされ
た時代には技術が
あまりなか、たけれど
現ざいは何倍ものい
力をもつものがあ
ると聞き、それがもし
落ちてきたらその国
がほろびてしまうの
ではないかと思ひ、な
ぜそんなものを持
つ必要があるのかと
不思議に思ひました。
そして、核兵器を持
っている国がたくさん
あるのに日本が戦争
を第二次世界大戦以
来起こしてないこと
は奇跡だと思ひまし
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

最初、聞いている時は「小布い」という気持ちが強かたんですが、後半に入った時、「そう思っているのかな」と思いました。実祭、体馬灸していた方の方が言葉でいい表せないくらの気持ちがまぎっていたと思います。それをたった一言でまとめてよいのが分からなくなりました。思ったことは、国が発展することで、色々な良いことがあります。逆に人の命をうばうことができる。「戦争の道」を歩いていると、いようなこともあるような気がしました。同時に人の心はおそろいなと思いました。原爆でひがいを受けている人を原爆を落とした人は結果が分かるようにといようなのん気なことを言っていたのですから。私が今回、学んだことは、戦争の様子を矢口することで、大事ではなくなるということの大切さです。戦争を、おこさないようにという心をいそう強くし、また人の心を思いやるようになれるように感じます。私は平和が当たり前だったので、これがたはもって大切に生かしてもらっていることのありがたさを学びました。今回はお話を聞いていただき、本当にありがとうございました。私の心の中は大きな宝物ができました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことなどを細く教えていただき
ありがとうございました。始めて戦争に
参加した人の気持ち、原爆についてとて
もくわしく知れ良い勉強になりました。
しかし、ぼくは少し難しい言葉があったり、
グロテスクだったりして、ぼくが聞くには
少し早いかないと思いました。しかし、
原爆のおそろしさや、今やたらどう
なるかなどが分かり、改めて戦争はよくない
と気付きました。先生が少田略された戸所
も沢山あると思うので、実際に広島
に行き原爆ドームを見たり、資料を
見てみたいと思いました。
これからもがんばって下さい。ありが
とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今までは、あまり考えさせられることはなかったのですが、原爆先生の話を聞いて原爆について深く考えるようになりました。私が生まれていない時代にとっても悲惨なことが起こってしまったことについてとても悲しく感じられます。二度とこのようなことがおきるま、かけとなる戦争はしてはいけないことがしっかりと心の中にしまうことができました。このことを思わせて下さって本当にありがとうございました。先生の話を聞くうちにぞととしてきました。しかし、被爆者が感じた「恐怖」にはあたらない気がします。貴重な体験をできて良かったと心がりました。これかとも、私たち第七小学校以外の小学校の子供たちにもこのことを強く思ってもらいたいので、原爆先生として原爆について語り下さい。今日(1/28)は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

いつもは原爆と聞いてピンと来ませんでしたが、いつもは少し心が痛むだけでしたが、今日授業を受けて見て、けっくリアルだったのもあり、かなりその時の様子が頭の中に浮んできました。それに、見たり、聞いたりしたことから、分かりやすくノートに記入する事ができました。

被爆者の事や大やけどをかい、肉がたれさかり、悲声をあげたことなど、くわしく細かく知れました。この事を知った事で、今からの未来にこういう悲惨な事が減ると思えました。今は小さい子が戦争と言って楽しそうに遊んでいる人を時々見ますが、その言っている事がどのような重みがあるのか、しっかりと説明して教え、注意して行きたいと思っています。

そして自分も軽率と言わないように親子共々気を付けていきたいと思っています。

今日の授業は先生にとっても親見の皆さんにとってもいい経験におたと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争の話は、こわかったけど、いい
べんきょうになりました。

たくさんきけてよかったです。

原爆のどうぐや、手紙をみた人
きいたりしてよかったです。

先生の話しをきいて、わかりました。

ばくだんや、戦争をしたらいけな
ことが、戦争をすれば、フみのない
人が、まきこまれてしまいます。

こういう話をじっさいにきけてよ
かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今まで原爆のことについて矢口でいたつ
もりでしたか、この話を聞いて、ぼくは大きかな
ことしか知らなかつたんだなと思いました。
けれど、この話を聞いて、細かいところまで知れま
した。一番心に残ったのは、温度のことでした。と
ても暑くて、人間も物も全てが、消えてしまつて、
本当におそろしいことだ、と改めて実感し
ました。ぼくは人間はおろかな生き物だ
と思うとうちに、心なにつらいげん奥からも立ち直
れる強さを持っている生き物だと思いました。
もう二度とこのよくなひげ
きを、ひさんな戦争をおこ
してはならない。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆ドーム、資料館、そして平和
きねん公園に行、たことがあります。行、た
のは、2014年8月です。私は、原爆先生が
来ると聞いて楽しみにしていました。先生は
資料館で見たこと以外のものをたくさん教
えてくださいました。平和きねん公園のお墓
の所で、手を合わせました。でも、もっと深く手
を合わせるべきだと私はこうかいました。
なぜかという、と原爆資料館で見たこと以
上に、大変なことがあ、たのを、先生の話を
聞いてわ、か、たからです。原爆先生の話は、
私の心に深く刻まれました。この先生の
話を、私は全体にわすれませ、ん、ありがとうご
ざいました。

これからも、日本中を巡り、原爆のこと
をみんなに伝えてい、て下、さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業で感じたことは原爆の本当の事実についてです。

一番心に残ったことと言えば原爆のすごさについてです。まず原爆というのはすごい力があり、人の皮ふがただれ、一しゅんのうちに体の水分が蒸発してしまい、炭のかたまりになってしまうことがわかり、改めておとろき、また恐慌を感じました。

またリトルボーイという爆弾(原子爆弾)は60kgのウランの中のたった1kgだけが燃えただけなのに、広島だけが一しゅんでかいめつしてしまったことにおとろき、また60kg全て燃えていたらどうなっていたのだらうと想像することができませんでした。

この話を聞いて、アメリカの作った原子爆弾はおそろしいものであり戦争というみさんな行為はしてはいけないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

・原爆について、知っていることもいくつかありましたが、原爆のおそろしさを感じ、経験者の気持ちを改めて考えることができました。

・現代の技術を使うと、今日聞くことのできた話の内容や映像よりも、もっと大きな力がある物を作れることを知り、この時でも、広島に住んでいた40%の人がなくなっているのに、現代の技術を使ったら、広島に住んでいた人のほとんどがなくなってしまうのではないのかと考えました。

・経験者は、資料館で人形を見ても、「きれいすぎる。」と感じていたのも、経験者は、人形では表せないくらい、大変な姿をしていたのかなと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

昔（自分が小学生だったころ）は、戦争を体験した人たちが周りにたくさんいて、戦争のことを聞く機会もたくさんありました。でもいつの間にか年月が経ってしまい、気付いたらもう終戦から70年になろうとしています。そのような中で、今日は久しぶりに、戦争を体験された方の声を聞きました。遠くには忘れていたものがよみがえってくるような思いになりました。

原爆の話は生々しく悲惨なので、子供たちにどうかとも思いましたが、やはりあえてしっかりと事実を伝えなければ、そのあとのお話やビデオが生まれてこないと思います。私自身も、原爆のことは今までにお話を聞いたり本を読んだり映像を見たり、広島資料館に行ったりしてある程度分かっているつもりでしたが、まだまだ、そんなに生々しいものではなかったのだと、今日改めて思いました。

小学生にも理解できるように、また、あまることのないようにと、決められた時間の中でよく工夫してくださり、準備していただいた授業だったと思います。担任だけでは成し得ない、たいへん貴重な時間でした。子供たちの中にもしっかりと今日の内容は根づき、今後どこかでまた生かされてくることと思います。

特定の思想等に片寄らず、中立な立場で伝えていただけたことも良かったと感じています。ありがとうございました。